



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成30年3月22日 第76号

発行者：校長 伊藤 俊

自主的な特別活動 ～2年生合唱コンクール「チーム西高」～

3月20日（火）講堂にて、2年生の合唱コンクールが開催されました。企画・立案・運営すべて生徒による自主的なものです。指揮者は担任の先生というクラスがほとんどでした。各クラスが合唱を披露したあと、各クラス担任から一年間のクラスへの感想を含めて賞状が送られました。金賞は「花は咲く」を歌った5組が受賞しました。授賞式が終わると、学年主任の石垣先生の号令の元、学年の先生方がステージに上がり「負けないで」を熱唱、フロアにいる生徒と共に大合唱となり、一体感のあるまさに「チーム西高」でした。1年生の頃、2年生の最初の頃に比べると2年生の成長ぶりには驚かされます。西高の最高学年、リーダーに相応しい振る舞いでした。来週27日（火）合格者説明会で新入生が来校します。リーダーとして後輩のお世話をお願いします。



〔1組「3月9日」〕



〔2組「ひまわりの約束」〕



〔3組「夢をかなえて」〕



〔4組「奏」〕



〔5組「花は咲く」〕



〔全員で「負けないで」〕

1年生最後の授業 ～主体的・対話的で深い学びの実現～



〔1年生藤咲先生国語の授業〕

性を発揮して下さい。積極的に他者と関わって学び合ってください。そして自分でしっかり考えてください。

本日、22日（木）1校時、1年生最後の授業。音楽室で行われていたのは中村先生の音楽ではなく、藤咲先生の国語の授業。一人一人がギターを手にしています。琵琶法師の単元で、琵琶の代わりにギターで心情を表現していました。アクティブラーニングです。音楽と国語の融合です。

西高で身につける「考える力」「自主的に・自発的に行動する力」「発信する力」の三つの力は、家庭でも職場でも学校でも時代が変わっても皆さんを支える原動力となるはずです。

皆さんには無限の可能性が 있습니다。その可能性を信じて頑張れ西高生！

27日（火）合格者説明会で来校する西高第34回生の代で大きく変わるのが「大学入試」です。2020年は東京オリンピック・パラリンピックの年ですが、それ以上に取り沙汰されるのが新大学入試です。これまでの一斉学習による知識理解だけではなく、「思考力」「判断力」「表現力」が問われ記述式の問題も出題されます。実施は2020年からでも、今年のセンター試験や多くの私立大の問題から、新テストを意識した問題が見受けられるようになりました。西高ではこうした新テストを意識し、3年前から主体的・対話的で深い学びの「アクティブラーニング」を取り入れてきました。学校評価を見ると、生徒の皆さんの「アクティブラーニング」に関する「戸惑い」も窺えますが、授業はもちろん、学校生活の様々な場面で「自主